

# 第1回 大牟田荒尾清掃施設組合 一般廃棄物処理施設整備検討委員会

## 議事録要旨

- 1 開催日時 令和3年7月30日（金）13時00分～14時45分
- 2 開催場所 大牟田市役所 職員会館第2、3会議室
- 3 出席委員 8名（欠席：1名）
- 4 内 容
  - (1) 開会
    - ・ 事務局より開会のあいさつ。
    - ・ 事務局より委員会成立の報告。
  - (2) 委嘱状交付
    - ・ 各委員へ委嘱状の交付。
  - (3) 委員の紹介
    - ・ 各委員から自己紹介。
  - (4) 正副委員長の選出
    - ・ 委員長に福岡大学客員教授の押方利郎委員、副委員長に有明工業高等専門学校教授の富永伸明委員を選出。
  - (5) 諮問書手交
    - ・ 一般廃棄物処理施設整備基本計画の策定について、大牟田・荒尾清掃施設組合管理者から委員長に諮問。
  - (6) 議事（報告事項）
    - 循環型社会形成推進地域計画について
      - ・ 事務局から、「大牟田・荒尾清掃施設組合 循環型社会形成推進地域計画」について説明。

### <主な意見・質問等>

- 大牟田・荒尾清掃施設組合設立の経緯について知りたい。
- 大牟田市と荒尾市間で発生した敷地境界問題の解決に向けて、協議の中の一つとしてごみ処理を共同で行うこととなり、新開クリーンセンターが誕生した。詳しい資

料は次回検討委員会でお示しする。

- ごみ処理量に対するリサイクル処理量の割合について、大牟田市に比べて荒尾市の方が高くなっているがその理由は何か。
- 大牟田市と荒尾市でリサイクル収集の方法や、品目が異なっていることが理由の一つと考えられる。詳しい資料は次回検討委員会でお示しする。
- 地域計画のリサイクル品目は、荒尾市のほうが多い。ごみを仕分けすることは面倒であるが、分別をしっかりとすることで施設規模にも関係してくるため、とても大事なことだと考える。
- ごみの組成は計画の中で大きなポイントとなる。プラをなくすと、ごみ組成が大きく変わるので処理方式も変わる可能性がある。政府の基準や動向を踏まえながら決めていく必要がある。

#### ■ 今後のスケジュールについて

- ・ 事務局から、今後のスケジュールについて説明。

#### <主な意見・質問等>

- 第2回の検討委員会で、「計画ごみ質」や「ごみの分別」などの検討項目があるが、両市の現状を反映された資料が示されるのか。また、11月に、「処理能力」という検討項目があるが、ごみの分別に取り組んだ結果、ごみ処理量がどうなるのかということも示してもらえるのか。
- 第2回で、現状、両市でどういった分別をしているかという整理をさせていただく。それを基に、リサイクルするものや新施設で焼却するもの等を分類し、これに基づいて、新施設での計画処理量を算定し、施設規模を決定していきたい。
- 分別は大変だが、やっていかないと良くならないので、できることから始めていくべきである。小さい年齢の子供でもできるところから日々の生活の中で実施していくのが良いと考える。
- 次世代に向けてつなげていくということを考えると、将来の子供たちのためを考えて、ごみ処理がいい方向に向かうよう計画を作成していきたい。
- ごみは燃やして処理するべきではないと考える。環境省は、2030年までに二酸化炭素の排出量を1億トン削減する計画を発表している。いかにCO<sub>2</sub>を削減するのか、出さないでおくべきなのかを考えていくべきである。

- ごみ処理は、燃やす方法とするのか？分解する方法は選択しないのか。
- ごみ処理については様々な方式があり、焼却以外に、RDF、ハイブリッド、堆肥化などがある。次回委員会で、処理方式について紹介するので議論いただきたい。
  
- 全国の自治体にいろんな施設があるので、各自治体の良いところ、悪いところを整理して紹介してもらいたい。
- 次回以降の検討委員会の中で事例を調べて紹介したい。

## ■ その他

- ・ 事務局から、大牟田市、荒尾市における平成 30 年度までのごみ処理の実績を基にした概算施設規模について説明。

## <主な意見・質問等>

- 大牟田市で取り組んでいる容器包装プラのリサイクル分は、将来のごみ処理量計画値に反映されているのか。プラごみが減ると水分量が増えるのでそのあたりも考慮したほうが良い。プラスチックは予想以上にリサイクルで回収されていると聞いている。
- 説明した数値は両市それぞれのごみ処理基本計画に基づいて推計されている。大牟田市のごみ処理基本計画にはすでにプラスチックの分別回収の計画は組み込んでいいる。基本計画の中ではプラスチックの容器包装の分別回収量を年間 400 トンで計算しているが、予想よりも既に多く収集されているので、計画値については今後更に検証していきたい。

## (7) その他（連絡事項）

- ・ 会議については原則「公開」とし、会議の議事録については各委員が確認した後にホームページ等で公開する。
- ・ 第2回委員会は、8月下旬から9月上旬に開催予定。

## (8) 閉会